

平成26年 第1回 伊丹市教育委員会 定例会 会議録

1. 日 時 平成26年1月23日(木) 午後2時00分～午後3時40分
2. 場 所 総合教育センター 2階 講座室
3. 主 宰 者 委員長 滝内 秀昭
4. 委員の出席 滝内 秀昭 川畑 徹朗 廣山 義章 小林 万理子 木下 誠
5. 委員の欠席 なし
6. 傍 聴 人 なし
7. 関係者の出席
- | | | | |
|------------|-------|------------|-------|
| 教育長 | 木下 誠 | 学校指導課長 | 春名 潤一 |
| 管理部長 | 谷澤 伸二 | 学校改革・学事課長 | 大村 寿一 |
| 学校教育部長 | 太田 洋子 | 保健体育課長 | 早崎 潤 |
| 生涯学習部長 | 田中 裕之 | 学校給食センター所長 | 松浦 洋一 |
| 教育長付参事 | 村上 雄一 | スポーツ振興課長 | 谷 泰史 |
| 教育長付参事 | 大西 俊己 | 公民館長 | 池田 真美 |
| 学校教育室長 | 峰松 誠治 | 図書館長 | 田中 茂 |
| 総合教育センター所長 | 江原 礼子 | 博物館長 | 亀田 浩 |
| 学校教育部副参事 | 村上 順一 | 人権教育担当主幹 | 松山 和久 |
| 生涯学習部副参事 | 小長谷正治 | 生涯学習部主幹 | 善入美津治 |
| 人権教育室長 | 大野 浩史 | 少年愛護センター所長 | 倉島 正佳 |
| 職員課長 | 升井 竜雄 | 教育総務課長 | 中井 秀典 |
| 施設課長 | 田原 安治 | 教育総務課副主幹 | 乾 義昭 |
| 教育施策企画担当主幹 | 花光 潤一 | 教育総務課 | 山本 逸美 |

8. 議 事

(1) 開会宣言 滝内委員長(午後2時00分)

(2) 日程報告 滝内委員長より次のとおり会議を進める旨の発議があり、全委員これを了承。

- | | | |
|-----|---|----------|
| 日程第 | 1 | 前回会議録の承認 |
| 日程第 | 2 | 教育長報告 |
| 日程第 | 3 | 議案第1号の審議 |
| 日程第 | 4 | 議案第2号の審議 |
| 日程第 | 5 | 議案第3号の審議 |
| 日程第 | 6 | 議案第4号の審議 |
| 日程第 | 7 | 議案第5号の審議 |

滝内委員長から「議案第1号、議案第2号、議案第3号、議案4号及び議案第

5号は人事案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定に基づき非公開にしたいと思いますが、よろしいでしょうか」との発議があり全委員はこれを了承。

議案第1号、議案第2号、議案第3号、議案第4号、議案第5号は非公開の秘密会となる。

(3) 前回会議録の承認（日程第1）

平成25年第12回伊丹市教育委員会定例会（平成25年12月19日〈木〉開催）の会議録については、全委員一致でこれを了承。

(4) 教育長報告（日程第2）

教育長の指示により、管理部長より「1月分人事報告」・「12月分教育施設関係工事の着工・竣工報告」・「12月分寄附採納報告」について、学校教育部長より学校教育部の、生涯学習部長より生涯学習部の、教育長付参事より人権教育室の、教育長付参事兼中学校給食推進班長より中学校給食推進班の、「12月分行事实施報告」「2月分行事实施予定」について、それぞれ説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「教育長報告」を承認。

質疑応答

小林委員 生涯学習部の報告は毎回たくさんあるが探しきれない。他の部は日付順に並んでいて見つけやすいが、生涯学習部は主催と共催の順なのか、場所の順なのか。できれば日付順など並び方を検討して、もう少しわかりやすくしてほしい。

木下教育長 これは主催行事、共催行事、その他で分け、その中で日付順に並べている。同じような会を月に2回、3回行っている場合は、早い方に合わせている。

小林委員 例えば、19ページ。主催行事だが1日の「第1回帯ワングランプリ表彰式」が中ほどに入っている。

田中館長 日付順にわかりやすくする。

小林委員 日付順にさせていただくと、ここで説明していただいた時にとってもわかりやすいと思う。

木下教育長 関連して、7-2ページのカリキュラムセンター。いろいろな数値を毎月、表にしてもらいたいありがたいが、一番下の冒険教育の表は小さくて見えない。もう少し見えるように、せめて上の表ぐらい大きくしてほしい。

太田部長 工夫します。

木下教育長 5ページ。学校教育部の行事報告で19日に就学指導委員会が開かれているが、去年は、幼稚園で、対象者が70人から100人に増える等、増加

傾向にある。小学校は、同じような傾向がみられるが、次年度の幼稚園、小学校、中学校の就学予定人数と傾向を教えてください。

太田部長 増えているのは間違いない。最終確定はまだだが、現在、県で学級認定申請のヒアリングが終わり、ほぼ確定している段階にあるので、次回、前年度と比較する形で報告する。

木下教育長 6ページ。小学校教員を対象に、新通学区域の説明を行っていただいているが、2月で終了するとうかがっている。終了したら、どのような意見が出たのか集約してほしい。

太田部長 あまり意見はでていない。「今まで知らなかったもので、説明会をしてもらいありがたい。」とか、「自分の子どもが小・中学生で興味がある」等。初めてのことだが、しっかり聞いてくれていると指導主事より報告があった。今日も説明会に行っている。

滝内委員長 23ページの生涯学習部社会教育課の行事予定。主催行事で、学校支援地域本部事業実行委員会が植木の剪定、よみきかせ、本の修理等をしてくださっているのは、非常にありがたい活動だと思う。下の文化財ボランティア養成講座も含めて、こういう方々が関わってくださっていて、毎年増えていくことはありがたい。養成講座を修了された方が地域デビューや学校デビューをされる際に、市民ボランティアをあらわしたウィンドブレーカー等の配布を考えてみてはいかがでしょうか。貸与も難しいと思うので、有償で買っていただくことになると思うが、ボランティアや講習会を受けた方が活動しやすい形を、模索してもらえたらありがたい。例えば、黒田官兵衛の大河ドラマ館を訪ねて、姫路や姫路城に行った時に、スタッフの服を着ておられるとお尋ねしやすかったし、説明を聞いていても、形から入るのは良くないが、聞きやすかった。伊丹に来てくださった方が、安心して、伊丹廃寺や有岡城主等について聞けるような方策を+αで考えてもらいたい。それは学校支援地域本部実行委員会が考えるのか、どこが考えるのかわからないが、アフターケアも考えてもらえるとありがたい。

木下教育長 別件で、参考資料として進路学習ノートが置かれているが、キャリア教育との関連を考えると、3年生は仕方がないかもしれないが、1年生においては人間関係能力、社会形成能力、自己理解、自己管理というものを含めて改訂していったらよいのではないかと。文科省が手引きを出しているが、あのようなものを入れ込んでいかないと、資料としてふさわしくない。これをキャリア教育の資料とするなら、そういうことを視野に入れてもらいたい。

(5) 議案第1号、第2号、第3号、第4号、第5号の審議

(日程第3、日程第4、日程第5、日程第6、日程第7)

秘密会での審議の後、全員一致で、「議案第1号 伊丹市奨学生選考等委員会委員の委嘱または任命について」、「議案第2号 平成25年度伊丹市優秀教職員表彰の決定について」、「議案第3号 平成25年度伊丹市教育委員会賞の決定について」、「議案第4号 平成25年度ふれあい教育賞の決定について」及び「議案第5号 平成25年度伊丹市優良児童・生徒顕彰の決定について」を可決。

(6) 閉会宣言

滝内委員長 (午後3時40分)

上記のとおり会議の要旨を記録し、ここに署名押印する。

伊丹市教育委員会委員長

滝内 秀昭

伊丹市教育長

木下 誠